

ダイワ高利回り Ｊ－ＲＥＩＴオープン （毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第１期（決算日 2020年８月21日）
第２期（決算日 2020年９月23日）
第３期（決算日 2020年10月21日）
第４期（決算日 2020年11月24日）
第５期（決算日 2020年12月21日）

（作成対象期間 2020年７月22日～2020年12月21日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／国内／不動産投信（リート）／インデックス型		
信 託 期 間	約４年11カ月間（2020年７月22日～2025年６月20日）		
運 用 方 針	投資成果を「日経高利回りＲＥＩＴ指数」の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。		
主 要 投 資 対 象	ベビーファンド	高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンドの受益証券	
	高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券	
組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から１年以内に分配を開始し、分配開始後は原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、投資成果を「日経高利回りＲＥＩＴ指数」に連動させることをめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の９：００～１７：００）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

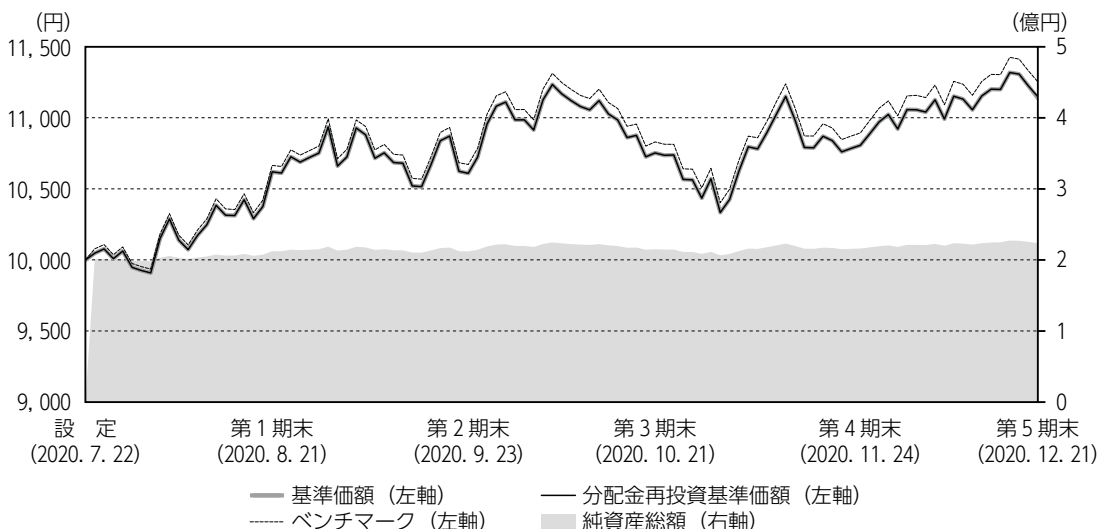
決 算 期	基 準 価 額			日経高利回りＲＥＩＴ 指数（トータルリターン）		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	不動産投信 指 数 先 物 比 率	純 資 産 額 総
	（ 分 配 落 ）	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	（ベンチマーク）	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末（2020年 8 月21日）	10,620	0	6.2	10,665	6.7	95.1	4.9	212
2 期末（2020年 9 月23日）	10,610	0	△ 0.1	10,672	0.1	95.2	4.7	212
3 期末（2020年10月21日）	10,753	0	1.3	10,831	1.5	95.3	4.7	215
4 期末（2020年11月24日）	10,807	0	0.5	10,894	0.6	95.3	4.7	216
5 期末（2020年12月21日）	11,139	10	3.2	11,254	3.3	95.5	4.5	223

（注 1）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注 2）日経高利回り Ｒ Ｅ Ｉ Ｔ 指数（トータルリターン）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
（注 3）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注 4）投資信託証券および不動産投信指数先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注 5）不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）ベンチマークは、設定時を10,000として指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* ベンチマークは日経高利回りＲＥＩＴ指数（トータルリターン）です。

基準価額・騰落率

設 定 時：10,000円

第5期末：11,139円（既払分配金10円）

騰 落 率：11.5%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

ベンチマーク（日経高利回りＲＥＩＴ指数（トータルリターン））の動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展によるリスク選好などを背景に国内リート市況が上昇し、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高利回りＪ－ＲＥＩＴオープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		日経高利回りＲＥＩＴ 指数（トータルリターン）		投 資 信 託 組 入 比 率	不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率
			騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
第 1 期		円	%	(7/21)	%	%	%
	(期 首) 2020年 7 月22日	10,000	—	10,000	—	—	—
	7 月末	9,926	△ 0.7	9,953	△ 0.5	94.9	5.0
第 2 期	(期 末) 2020年 8 月21日	10,620	6.2	10,665	6.7	95.1	4.9
	(期 首) 2020年 8 月21日	10,620	—	10,665	—	95.1	4.9
	8 月末	10,936	3.0	10,993	3.1	95.2	4.8
第 3 期	(期 末) 2020年 9 月23日	10,610	△ 0.1	10,672	0.1	95.2	4.7
	(期 首) 2020年 9 月23日	10,610	—	10,672	—	95.2	4.7
	9 月末	10,986	3.5	11,058	3.6	95.3	4.7
第 4 期	(期 末) 2020年10月21日	10,753	1.3	10,831	1.5	95.3	4.7
	(期 首) 2020年10月21日	10,753	—	10,831	—	95.3	4.7
	10 月末	10,334	△ 3.9	10,403	△ 3.9	95.2	4.7
第 5 期	(期 末) 2020年11月24日	10,807	0.5	10,894	0.6	95.3	4.7
	(期 首) 2020年11月24日	10,807	—	10,894	—	95.3	4.7
	11 月末	10,922	1.1	11,015	1.1	95.4	4.6
	(期 末) 2020年12月21日	11,149	3.2	11,254	3.3	95.5	4.5

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 7. 22 ～ 2020. 12. 21）

■国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、底堅い内容となった決算・業績予想などを好感し、上昇しました。2020年10月に過去最大規模の公募増資が発表されると需給悪化懸念から下落に転じましたが、11月には米国大統領選挙および連邦議会選挙の結果や、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展によってリスク選好姿勢が強まり、上昇しました。

ポートフォリオについて

（2020. 7. 22 ～ 2020. 12. 21）

■当ファンド

国内リートへの投資は、「高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド」の受益証券を組み入れることによって行いました。

■高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

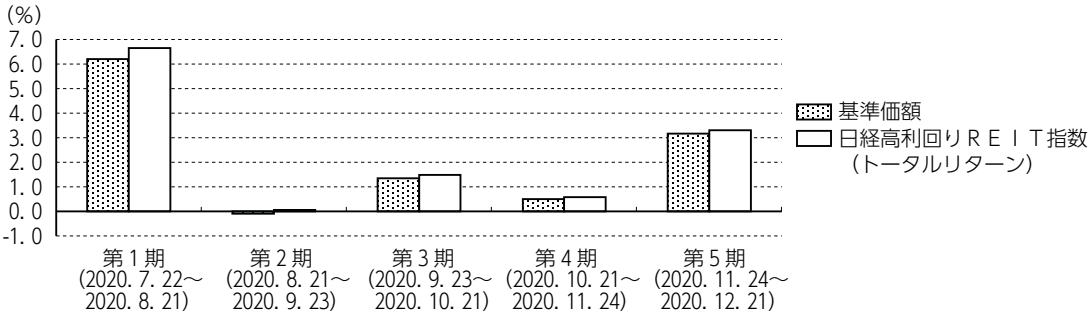
ベンチマーク（日経高利回りＲＥＩＴ指数（トータルリターン））の動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99～100％程度としました。

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は12.5%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は11.5%となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との違い、先物取引の影響、運用管理費用、売買等のコスト負担が差異の要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。第１期～第４期は、当初設定から１年以内に分配を開始するという分配方針通り、収益分配を行いませんでした。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（１万口当り）

項 目	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期
	2020年 7 月22日 ～2020年 8 月21日	2020年 8 月22日 ～2020年 9 月23日	2020年 9 月24日 ～2020年10月21日	2020年10月22日 ～2020年11月24日	2020年11月25日 ～2020年12月21日
当期分配金(税込み) (円)	—	—	—	—	10
対基準価額比率 (%)	—	—	—	—	0.09
当期の収益 (円)	—	—	—	—	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	619	682	753	807	1,138

(注 1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注 2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注 3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（１万口当り）

項 目	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期
(a) 経費控除後の配当等収益	42.69円	62.30円	22.88円	40.64円	✓ 41.57円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	577.14	0.00	48.24	13.27	298.25
(c) 収益調整金	0.00	0.00	0.00	0.00	5.57
(d) 分配準備積立金	0.00	619.84	682.14	753.27	803.18
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	619.84	682.14	753.27	807.19	1,148.59
(f) 分配金	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	619.84	682.14	753.27	807.19	1,138.59

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第 1 期～第 5 期 (2020. 7. 22～2020. 12. 21)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	31円	0. 287%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は 10, 750円です。
（投 信 会 社）	(15)	(0. 138)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(15)	(0. 138)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0. 011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0. 004	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0. 001)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 002)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	32	0. 293	

（注 1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注 2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

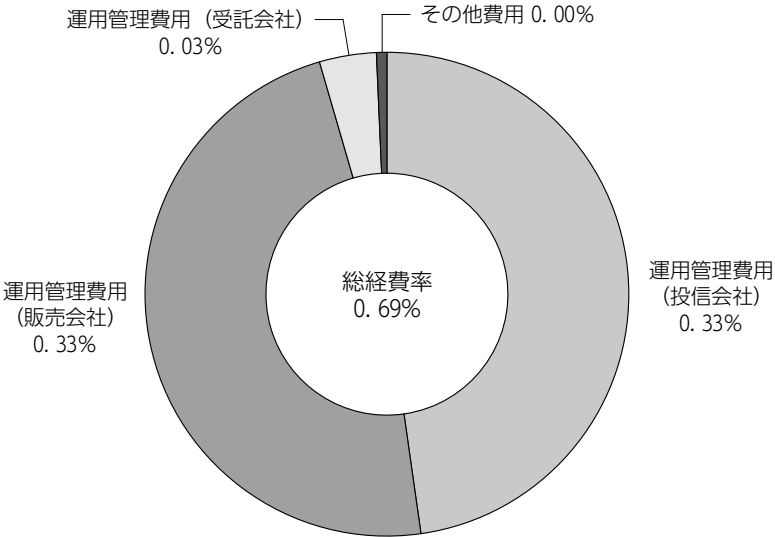
（注 3）各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

（注 4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.69%です。



(注 1) 1 万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年7月22日から2020年12月21日まで)

決 算 期	第 1 期 ～ 第 5 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
高利回りＪ－ＲＥＩＴ マザーファンド	200,808	200,906	521	557

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドおよびマザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

(2020年7月22日から2020年12月21日まで)

種 類	第 1 期 ～ 第 5 期		
	高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	作成期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資信託証券	14	—	13

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券オフィス投資法人、大和証券リビング投資法人です。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保 有 額	当作成期中 設 定 額	当作成期中 解 約 額	当作成期末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円 200	百万円 —	百万円 —	百万円 200	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第 5 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千口	千円
高利回りＪ－ＲＥＩＴ マザーファンド	200,287	223,941

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月21日現在

項 目	第 5 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
高利回りＪ－ＲＥＩＴ マザーファンド	223,941	99.9
コール・ローン等、その他	160	0.1
投資信託財産総額	224,102	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ高利回りＪ－ＲＥＩＴオープン（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2020年8月21日）、（2020年9月23日）、（2020年10月21日）、（2020年11月24日）、（2020年12月21日）現在

項 目	第 1 期末	第 2 期末	第 3 期末	第 4 期末	第 5 期末
(A) 資産	212,512,251円	212,339,171円	215,184,183円	216,285,138円	224,102,011円
コール・ローン等	141,000	154,476	153,448	163,667	160,161
高利回りＪ－ＲＥＩＴ					
マザーファンド（評価額）	212,359,251	212,149,695	215,030,735	216,094,471	223,941,850
未収入金	12,000	35,000	—	27,000	—
(B) 負債	115,428	134,983	118,649	141,169	318,984
未払収益分配金	—	—	—	—	200,907
未払解約金	—	—	—	—	148
未払信託報酬	114,524	133,028	115,781	137,219	113,089
その他未払費用	904	1,955	2,868	3,950	4,840
(C) 純資産総額（A－B）	212,396,823	212,204,188	215,065,534	216,143,969	223,783,027
元本	200,000,000	200,000,000	200,000,000	200,000,000	200,907,850
次期繰越損益金	12,396,823	12,204,188	15,065,534	16,143,969	22,875,177
(D) 受益権総口数	200,000,000口	200,000,000口	200,000,000口	200,000,000口	200,907,850口
1万口当り基準価額（C／D）	10,620円	10,610円	10,753円	10,807円	11,139円

* 設定時における元本額は200,000,000円、当作成期間（第1期～第5期）中における追加設定元本額は999,629円、同解約元本額は91,779円です。

* 第5期末の計算口数当りの純資産額は11,139円です。

■損益の状況

第1期 自2020年7月22日 至2020年8月21日 第3期 自2020年9月24日 至2020年10月21日 第5期 自2020年11月25日 至2020年12月21日
第2期 自2020年8月22日 至2020年9月23日 第4期 自2020年10月22日 至2020年11月24日

項 目	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期
(A) 有価証券売買損益	12,512,251円	△ 58,556円	2,978,040円	1,216,736円	6,941,444円
売買益	12,512,387	1,497	2,978,040	1,217,611	6,944,379
売買損	△ 136	△ 60,053	—	△ 875	△ 2,935
(B) 信託報酬等	△ 115,428	△ 134,079	△ 116,694	△ 138,301	△ 113,979
(C) 当期損益金（A＋B）	12,396,823	△ 192,635	2,861,346	1,078,435	6,827,465
(D) 前期繰越損益金	—	12,396,823	12,204,188	15,065,534	16,136,566
(E) 追加信託差損益金	—	—	—	—	112,053
（配当等相当額）	（ — ）	（ — ）	（ — ）	（ — ）	（ 80,803 ）
（売買損益相当額）	（ — ）	（ — ）	（ — ）	（ — ）	（ 31,250 ）
(F) 合計（C＋D＋E）	12,396,823	12,204,188	15,065,534	16,143,969	23,076,084
(G) 収益分配金	—	—	—	—	△ 200,907
次期繰越損益金（F＋G）	12,396,823	12,204,188	15,065,534	16,143,969	22,875,177
追加信託差損益金	—	—	—	—	112,053
（配当等相当額）	（ — ）	（ — ）	（ — ）	（ — ）	（ 80,803 ）
（売買損益相当額）	（ — ）	（ — ）	（ — ）	（ — ）	（ 31,250 ）
分配準備積立金	12,396,823	13,642,884	15,065,534	16,143,969	22,763,124
繰越損益金	—	△ 1,438,696	—	—	—

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期
(a) 経費控除後の配当等収益	853,984円	1,246,061円	457,746円	812,895円	835,203円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	11,542,839	0	964,904	265,540	5,992,262
(c) 収益調整金	0	0	0	0	112,053
(d) 分配準備積立金	0	12,396,823	13,642,884	15,065,534	16,136,566
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	12,396,823	13,642,884	15,065,534	16,143,969	23,076,084
(f) 分配金	0	0	0	0	200,907
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	12,396,823	13,642,884	15,065,534	16,143,969	22,875,177
(h) 受益権総口数	200,000,000口	200,000,000口	200,000,000口	200,000,000口	200,907,850口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	第 5 期
	10円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

「日経高利回りＲＥＩＴ指数」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は日経高利回りＲＥＩＴ指数を継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、本件投資信託について、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。

高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

運用報告書 第１期（決算日 2020年12月21日）

（作成対象期間 2020年 7 月22日～2020年12月21日）

高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

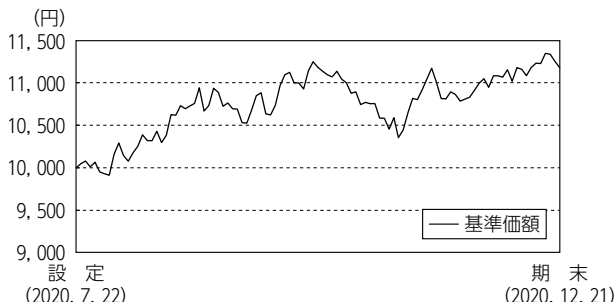
運 用 方 針	投資成果を「日経高利回りＲＥＩＴ指数」の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		日経高利回りＲＥＩＴ 指数 (トータルリターン) (ベンチマーク)		投 資 信 託 証 券 指 数 先 物 組 入 比 率	不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率
	円	騰 落 率 %	円	騰 落 率 %	%	%
(期首) 2020年 7月22日	10,000	—	10,000	—	—	—
7 月 末	9,928	△ 0.7	9,953	△ 0.5	95.0	5.0
8 月 末	10,944	9.4	10,993	9.9	95.2	4.8
9 月 末	11,001	10.0	11,058	10.6	95.3	4.7
10 月 末	10,354	3.5	10,403	4.0	95.2	4.7
11 月 末	10,949	9.5	11,015	10.1	95.4	4.6
(期末) 2020年12月21日	11,181	11.8	11,254	12.5	95.4	4.5

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) 日経高利回りＲＥＩＴ指数 (トータルリターン) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注 3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注 4) 不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：11,181円 騰落率：11.8%

【基準価額の主な変動要因】

ベンチマーク (日経高利回りＲＥＩＴ指数 (トータルリターン)) の動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展によるリスク選好などを背景に国内リート市況が上昇し、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、底堅い内容となった決算・業績予想などを好感し、上昇しました。2020年10月に過去最大規模の公募増資が発表されると需給悪化懸念から下落に転じましたが、11月には米国大統領選挙および連邦議会選挙の結果や、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展によってリスク選好姿勢が強まり、上昇しました。

◆ポートフォリオについて

ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率 (不動産投信指数先物を含む。) については、当作成期を通じて99～100%程度としました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は12.5%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は11.8%となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率の違い、先物取引の影響、売買等のコスト負担が差異の要因となりました。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション) (投資信託証券)	0円 (0) (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)投資信託証券

(2020年 7月22日から2020年12月21日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国内	千口	千円	千口	千円
	1.647	195,025	— (—)	— (—)

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 売付 (—) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

高利回りＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

(2)先物取引の種類別取引状況

(2020年7月22日から2020年12月21日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内	不動産投信指数 先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
		30	20	—	—

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

(2020年7月22日から2020年12月21日まで)

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
日本リートールファンド	0.079	10,432	132,061				
オリックス不動産投資	0.072	9,924	137,842				
大和ハウスリート投資法人	0.036	9,773	271,493				
野村不動産マスターF	0.076	9,688	127,477				
積水ハウス・リート投資	0.133	9,159	68,866				
日本ロジスティクスファンド投資法人	0.029	9,068	312,721				
日本プライムリアルティ	0.03	8,810	293,685				
ケネディクス・オフィス投資法人	0.014	8,644	617,448				
ユナイテッド・アーバン投資法人	0.086	8,570	99,659				
大和証券オフィス投資法人	0.014	8,188	584,880				

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内投資信託証券

銘 柄	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
MCUBS MidCity投資法人	0.057	5,016
森ヒルズリート	0.049	6,595
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	0.029	5,176
API投資法人	0.024	9,564
星野リゾート・リート	0.007	3,430
Oneリート投資法人	0.008	1,996
イオンリート投資	0.059	7,439
ヒューリックリート投資法	0.042	6,035
日本リート投資法人	0.014	5,054
インベスコ・オフィス・Jリート	0.282	3,902
積水ハウス・リート投資	0.133	9,775

銘 柄	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
ケネディクス商業リート	0.017	4,090
野村不動産マスターF	0.076	10,556
スターアジア不動産投	0.034	1,652
投資法人みらい	0.053	2,006
タカラレーベン不動産投	0.015	1,329
日本リートールファンド	0.079	14,014
オリックス不動産投資	0.072	11,592
日本プライムリアルティ	0.03	10,065
プレミアム投資法人	0.042	5,107
東急リアル・エステート	0.03	4,671
グローバル・ワン不動産投資法人	0.03	3,027

銘 柄		当 期 末	
		口 数	評 価 額
		千口	千円
ユナイテッド・アーバン投資法人		0.086	10,474
森トラスト総合リート		0.042	5,325
フロンティア不動産投資		0.016	6,296
平和不動産リート		0.032	3,769
日本ロジスティクスファンド投資法人		0.029	8,552
福岡リート投資法人		0.025	3,645
ケネディクス・オフィス投資法人		0.014	9,296
いちごオフィスリート投資法人		0.049	3,420
大和証券オフィス投資法人		0.014	8,708
阪急阪神リート投資法人		0.022	2,686
大和ハウスリート投資法人		0.036	8,967
大和証券リビング投資法人		0.057	5,266
ジャパンエクセレント投資法人		0.043	5,220
合 計	口 数、金 額	1.647	213,724
	銘 柄 数<比 率>	35銘柄	<95.4%>

(注1) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別		当 期 末
		買 建 額 売 建 額
国内	東証ＲＥＩＴ	百万円 百万円
		10 ー

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月21日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	213,724	95.4
コール・ローン等、その他	10,372	4.6
投資信託財産総額	224,096	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月21日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	223,939,576円
コール・ローン等	6,845,093
投資信託証券（評価額）	213,724,530
未収入金	108,540
未取配当金	1,753,613
差入委託証拠金	1,507,800
(B) 負債	ー
(C) 純資産総額（A－B）	223,939,576
元本	200,287,855
次期繰越損益金	23,651,721
(D) 受益権総口数	200,287,855口
1万口当り基準価額（C／D）	11,181円

* 設定時における元本額は199,960,000円、当作成期間中における追加設定元本額は848,960円、同解約元本額は521,105円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ高利回りＪ－ＲＥＩＴオープン（毎月分配型）200,287,855円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,181円です。

■損益の状況

当期 自2020年7月22日 至2020年12月21日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,484,783円
受取配当金	4,487,079
受取利息	42
支払利息	△ 2,338
(B) 有価証券売買損益	18,699,035
売買益	21,392,208
売買損	△ 2,693,173
(C) 先物取引等損益	406,800
取引益	505,320
取引損	△ 98,520
(D) その他費用	△ 42
(E) 当期損益金（A＋B＋C＋D）	23,590,576
(F) 解約差損益金	△ 35,895
(G) 追加信託差損益金	97,040
(H) 合計（E＋F＋G）	23,651,721
次期繰越損益金（H）	23,651,721

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

「日経高利回りＲＥＩＴ指数」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は日経高利回りＲＥＩＴ指数を継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、本件投資信託について、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。